

第23回医療法人社団美翔会認定再生医療等委員会 議事概要

作成:阿部

開催日時	2024年2月1日(木) 19:00～20:30					
場所	オンライン					
審査等業務に出席した者の氏名 (敬称略)	委員	氏名	性別	構成要件	当会との利害関係	出欠
	委員長	鎌倉 達郎	男	①	有	出
	委員	岩畔 英樹	男	①	無	陪席 ※議決権なし
	委員	傍島 聡	男	①	無	欠
	委員	伊藤 芳朗	男	②	有	出
	委員	伊藤 宣子	女	②	無	欠
	委員	岡田 功	男	②	無	出
	委員	福田 真由美	女	③	無	出
	委員	石山 央	男	③	無	出
	再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則第64条第1項第5号成立要件「出席した委員の中に、審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関(当該医療機関と密接な関係を有する者を含む。)と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること。」「認定委員会設置者と利害関係を有しない委員が2名以上含まれていること。」を満たしている事を確認した。					
構成要件 1: 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者を含む二名以上の医学又は医療の専門家 2: 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者 ③: ①②以外の一般の立場の者						
事務局出席者	河上早苗、山田理衣、平石優来、阿部真衣					
再生医療等提供計画を提出した医療機関の名称と提出日	そばじまクリニック定期報告(1件) 医療法人再生会 そばじまクリニック 計画番号:PC5150482 「多血小板血漿(Platelet-rich plasma:PRP)を用いた組織修復並びに創傷治癒(皮下組織・軟部組織投与)M-Version」 (提出日2024年1月28日)					
議題	そばじまクリニック定期報告					
議事録	<p>岩畔: PRPを用いた組織修復並びに創傷治癒M-Versionの定期報告をさせていただきます。報告期間中、症例数32例、件数は53件でした。安全性についてですが特に疾病等の発生はありません。当院は移植の際とその後の経過観察は超音波等を用いて行っていますが、有害事象は確認されておりません。次に科学的妥当性についてです。治療を受けた32名のうち、今回はスポーツ選手も多くいました。</p> <p>一同: 患者の治療対象(部位)・投与回数・年齢・性別の表をオンライン上で共有し、確認。</p> <p>岩畔: 傍島医師がチームドクターということもあり、サッカーやバスケのプロ選手も来られており、そういった患者様の評価も含めて早期の復帰が見られています。VASでの評価も明らかに改善がみら</p>					

	<p>れるということで、我々としては科学的妥当性があると考えています。</p> <p>鎌倉： この報告に対して、何かご質問・ご意見のある方はいらっしゃいますか。</p> <p>一同： ありません。</p> <p>鎌倉： では私から治療の効果について質問です。プロスポーツ選手というと比較的若くて外傷があって早期に復帰できているということだと思いますが、77歳などの年配の方と比べると若いの方が効果は出やすいものですか。</p> <p>岩畔： そうですね。リハビリとの兼ね合いを重視しているので、若いの方が正しいリハビリをしていただけることもあり効果は早く出ているように思います。</p> <p>鎌倉： 分かりました。他にご意見やご質問はありますか。</p> <p>一同： ありません。</p> <p>審議結果: 適</p>
--	---